



CULTURE×TECH

千代田カルチャー×テック

2026年度 千代田CULTURE×TECH ビジネスコンテスト 応募要領

令和8（2026）年10月9日

主催：千代田区地域振興部商工観光課

運営事務局：合同会社デロイトトーマツ

1.目的

千代田CULTURE×TECH（通称：CCT）は、千代田区の産業・文化を支えてきた企業と、新たな産業を切り拓くスタートアップがつながり、共創することで、地域課題の解決につながるイノベーションを創出するコミュニティです。

千代田区には、長い歴史の中で培われてきた産業や文化、多様な企業・人材の集積があります。CCTが実施するビジネスコンテストは、千代田区に根付いた事業を掘り起こし、事業加速の後押しを目的として実施するものです。

本ビジネスコンテストでは、ビジネスとして優れた事業内容に加えて、千代田区の地域課題・社会課題の解決を目指す事業を広く募集します。

受賞後には、区内企業等との連携・今後の事業展開につながる伴走支援、PR・発信機会を提供し、受賞者の皆様の事業加速に繋がる各種支援を予定しています。

千代田区の産業・文化に対して思い・意欲がある皆様からの、ご応募をお待ちしています。

2.公募の対象

募集テーマ	➤ 千代田区の社会課題または地域課題の解決に資する事業 ➤ 千代田区における実装可能性を有し、区民または昼間人口への裨益が見込まれる事業
応募資格	応募者は、千代田CULTURE×TECH（千代田カルチャーテック。以下「CCT」という。）※の会員であって、次に掲げる要件を全て満たす者とする。 （１）CCTの趣旨に賛同し、地域課題又は社会課題の解決を目指す事業を行うスタートアップであること。 （２）千代田区内に本店登記を有する法人であること。 （３）中小企業基本法（昭和３８年法律第１５４号）に定める中小企業者に該当すること。 （４）設立後１０年以内を目安とする法人であること。 （５）資金調達のステージとして、シードラウンドからシリーズＡ程度を志向していること。 （６）自社のプロダクト又はサービスについて、β版又は正式版の提供を開始していること。 （７）千代田区の社会課題又は地域課題の解決に資するプロダクト又はサービスを保有していること。 （８）提案内容（事業者名、団体名等を含む。）について公表及び掲載が可能であること。 （９）次のいずれにも該当しないこと。 ① 関係法令等に違反する重大な事実がある者 ② 公序良俗に反する者 ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団の構成員と密接な関係を有する者及び同条第６号に規定する暴力団員 ④ 前各号に掲げるもののほか、本事業の趣旨に照らし、区長が適当でないと認める者 ※応募対象は、令和８年１１月１３日までにCCT会員である者、または同日までに会員登録申請を行い、一次審査完了（１１月２７日（金））までに会員登録が完了する者とする。

3.応募方法・審査方法

応募期間	➤ 令和 8 年10月 9 日（金）～11月13日（金）17時必着
審査方法・期間	一次審査および最終審査を経て、受賞者を決定します。 ■ 一次審査 ・ 審査期間：令和 8 年11月16日（月）～11月27日（金）予定 ・ 審査方法：事務局による書類審査（応募申請書Excelを提出） ・ 一次審査結果通知：11月30日（月）予定 ■ 最終審査 ・ 審査日：令和 8 年12月中旬 予定 ・ 会場：神田スクエア（千代田区神田錦町二丁目2番地1） ・ 審査方法：一次審査通過者（8～10者程度を想定）のプレゼンに対する有識者等で構成する審査委員による審査 ・ プレゼン準備期間：11月27日（金）～12月10日（木） ※当日はPowerPoint形式によるプレゼン資料をご用意いただきます ※期間中は事務局によるプレゼン内容に関する壁打ちを1回実施予定
応募方法	■ 参加意向確認：応募に先立ち、参加をご検討中の方は参加意向登録フォームのご提出をお願いします（期限：令和8年10月30日（金）中） ■ 提出書類：2026年度千代田CULTURE×TECH ビジネスコンテスト応募申請書（Excel） ■ 提出方法：電子メールによる提出書類の送付及び応募完了確認フォームでの確認 ※いずれも17時必着 ■ 提出先：千代田CULTURE×TECH運営事務局 (Chiyoda_Culture_Tech@tohmatu.co.jp)

4.審査基準

審査基準	1. 事業性 ① 解決したい社会課題・地域課題：社会課題・地域課題が具体的かつ明確に示されているか ② 本事業に取り組む理由・目的：なぜこの課題に取り組むのか、事業の目的や目指す姿が明確に示されているか。自社がこの事業に取り組む理由や背景が具体的に説明されているか ③ 市場性：対象とする顧客や利用者、そのニーズが明確であり、今後市場の拡大や新たな市場の創出が見込まれるか。 ④ 実現性：事業の実施に向けた計画が具体的であり、実行に必要な体制や資源が備わっているか。また、実現に向けた道筋が現実的かつ妥当であるか。 ⑤ 新規性・独自性、比較優位性：事業の新しい視点や仕組み、提供価値があるか。また、既存の類似サービスや取組と比べて、自社ならではの特徴や強みが明確であるか。さらに、競合や代替手段と比較して、選ばれる理由や優位性が示されているか。 2. 区内裨益性（加点要素） ① 社会課題解決性：事業が、千代田区における社会課題や地域課題の解決にどの程度つながるか。特に、区内での実装可能性があり、継続的な取組として展開できる内容となっているか。 ② まちづくりへの寄与：提案事業が、区民や昼間人口を含む千代田区で活動する人々にどのような価値をもたらすか。特に、暮らしやすさ、働きやすさ、にぎわい、文化的価値の向上など、千代田区のまちづくりにどのように貢献するか。
-------------	--

5.表彰・特典

賞の種類 ・ 受賞の特典	■ 最優秀賞：1者 ① SusHiTechTokyo2027の共同出展※1 ② SusHiTechTokyo2027におけるトークセッション登壇※2 ③ 実証実験支援（実証実験のフィールド調整、地域キープレーヤーへのお繋ぎ・伴走支援）、または事業化メンタリング（事業化に向けたプランの定期的な壁打ち） ④ 千代田CULTURE×TECH媒体によるプロモーション支援（千代田CULTURE×TECH公式Webサイト掲載、Slackでの紹介） ■ 優秀賞：3者 ① SusHiTechTokyo2027の共同出展※1 ② 実証実験支援（実証実験のフィールド調整、地域キープレーヤーへのお繋ぎ・伴走支援）、または事業化メンタリング（事業化に向けたプランの定期的な壁打ち） ③ 千代田CULTURE×TECH媒体によるプロモーション支援（千代田CULTURE×TECH公式Webサイト掲載、Slackでの紹介）
-----------------------------	---

※1 出展費用はCCT事務局が負担します。

※2 SusHiTechTokyo主催者の都合により、開催方法・内容が変更となる場合があります。

6.留意事項等

- 提出書類は返却いたしません。
- 応募内容（文章・写真・図表など）は、他人の著作権・肖像権・プライバシーなどの権利を侵害しないものにしてください。他人の氏名や写真など、個人の特定につながる情報を掲載する場合は、必ず事前に本人からの同意を得てください。
- 審査経過に係る問合せ、審査結果等に対する異議申立ては受け付けません。
- 受賞した企業の取組については、千代田区が行うPRに活用する場合がございます。
- 応募者が法令違反の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起された場合等の不正又は不誠実な行為があった場合、虚偽の内容を申請した場合は、表彰の対象といたしません。

7.問い合わせ

事務局		合同会社デロイトトーマツ
問い合わせ先		Chiyoda_Culture_Tech@tohmatsumatsu.co.jp
事務局の企業情報	設立年月日	2025年12月
	代表者	代表執行役 長川知太郎、鹿山真吾
	本社所在地	東京都千代田区丸の内3-2-3丸の内二重橋ビルディング
	人員数	約12,000名
	事業内容	監査・保証業務や税務・法務領域を含むデロイトトーマツグループの総合力と国際力を活かし、複数専門分野を掛け合わせて、戦略策定から実行、またテクノロジーの実装や運用など、End-to-Endのサービスを提供します。また、業界知見を深化させ、クライアントの持続的な成長や新産業創造を支援します。
	URL	https://www.deloitte.com/jp/ja/about/group/deloitte-tohmatsumatsu-llc.html